

モバイルデータ通信量について

現在、本市より児童生徒に貸し出ししているモバイル Wi-Fi ルーターのモバイルデータ通信量（以下、通信量という）が月 20GB です。

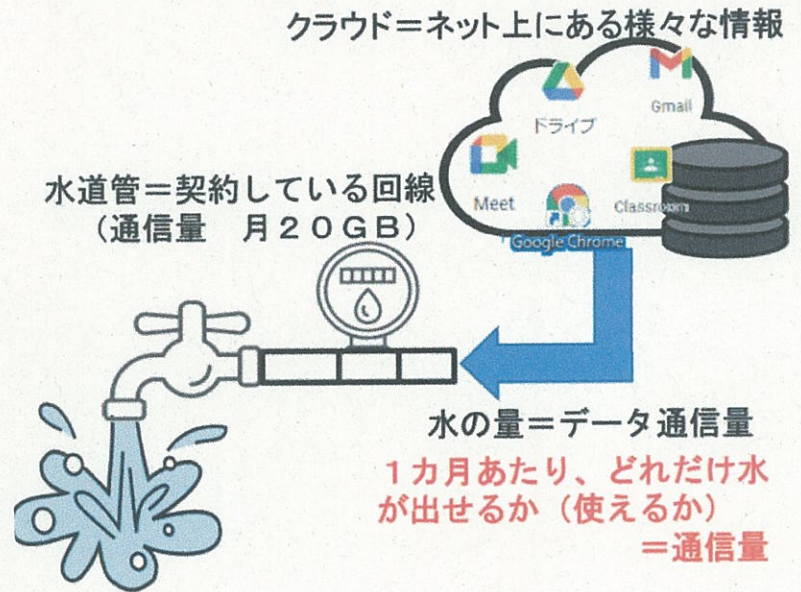
契約の容量を超えた場合は、インターネットやアプリでの通信速度に制限がかかり、接続が遅くなります。

（通信量の例）

水をデータ通信量としておきかえると、水道管＝契約している回線で水の量＝データ通信量となります。

1 か月あたりのデータ通信量月 20GB まで高速通信が使用できます。

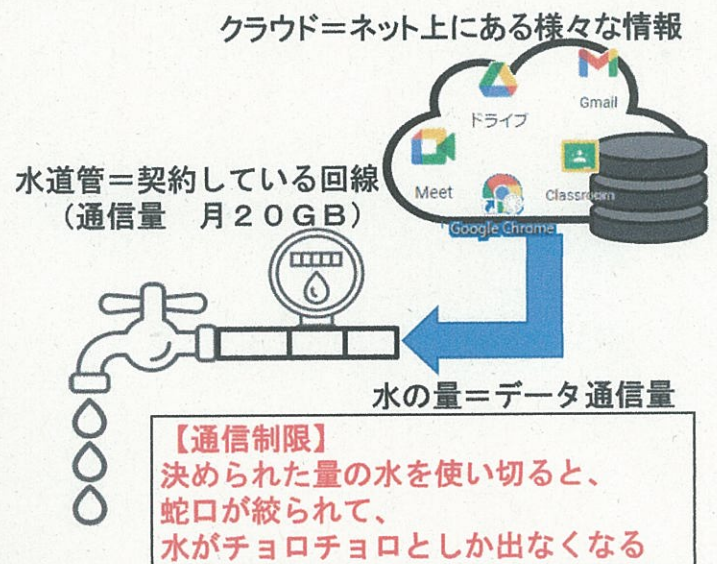
Meet や動画視聴、タブレットドリルなどを利用すると、通信量を使うことになります。



（通信量（月 20GB）を超えてしまうとどうなるのか？）

通信量を超えてしまうと、通信制限されます。右図のように水道の蛇口が絞られてしまうため、通信速度が遅くなります。

そのため、通信は可能ですが、双方向での Meet 会議ができなかったり、動画視聴に時間がかかります。



※ モバイル Wi-Fi ルーターには、利用した通信量が表示されていますので、計画的な通信利用を行いましょう。